



まちの話題をお届けします

市公式SNSでは、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を動画や写真と一緒に紹介しています。ぜひご覧ください。



7/1 大きくなあれ！グリーンカーテンづくり

市役所本庁舎北側の玄関通路で、愛育保育園・堀之内幼稚園の年長児がアサガオやゴーヤなど計60本の苗植えに挑戦しました。この日植えた苗は、夏を彩るグリーンカーテンとなる予定です。



7/1 AI技術への理解を深めよう「AI国王祭」

AIの普及活動に取り組む「AI国王」こと齋藤潤さんとの共催イベントを開催。参加者は、生成AIツールを使ったワークショップを通じて、業務効率化や新事業創出のヒントを学びました。



7/2 加藤利さん100歳おめでとうございます

加藤利さん(下倉沢)が100歳の誕生日を迎え、家族が見守る中、市長から花束と記念品が贈られました。利さんは「好き嫌がなく、何でもよく食べること」と長寿の秘訣を教えてくださいました。



7/13 丹野報徳社より小笠東小学校へ児童用図書寄贈

児童用図書20冊(5万円相当)を寄贈いただき、贈呈式が行われました。同社の石川博敏理事長は「本を読んで、活字から創造力を高め、学びを広げてください」と児童に本を手渡しました。



7/14 菊川ライオンズクラブ市内中学校図書寄贈

同クラブから、菊川東、菊川西、牧之原、常葉大学附属菊川、岳洋の5つの中学校に図書69冊を寄贈いただきました。菊川西中学校で行われた寄贈式では、生徒会図書委員生徒へ図書を手渡しました。



我

乳幼児のためのママ・パパ救急講習

が子を守る応急手当を学ぶ

7月22日、市消防署で3歳未満の乳幼児をもつ保護者を対象とした「乳幼児のためのママ・パパ救急講習」が開催されました。12組30人の親子が参加し、乳幼児に起こりやすい事故や症状に対する手当の知識と技術を学びました。参加者は、消防署の救急救命士や女性消防団員から、のどに物を詰まらせた場合の応急手当や乳幼児の心肺蘇生法、AEDの使用法のレクチャーを受けながら、人形を使って応急手当を実践。もしもの時に我が子を守るため、積極的に取り組みました。



1乳幼児の応急手当をレクチャー 2教えてもらいながら、いざ実践

歴

菊川赤れんが倉庫フリマ

史ある空間をまちの居場所に

7月26日、国の登録有形文化財である菊川赤れんが倉庫でフリーマーケットが初開催されました。人と人がつながる居場所づくりや施設の認知度向上を目的に、管理・運営を行うNPO法人菊川まちいきが企画。会場内には雑貨や本、陶器、衣類などおよそ10店舗が並び、来場者は、施設内を見学しながら買い物や会話を楽しみ、交流を深めました。フリーマーケットの商品の売り上げの一部は、施設の維持管理費として活用し、赤れんが倉庫の歴史的な価値を守り続けていきます。次回は10月下旬に開催予定です。



1菊川赤れんが倉庫の外観 2買い物をしながら交流を楽しむ